

平敷屋青年会



青年会長 新川 柊平
副会長 森根 英二
会 員 45人 (男41人、女4人)

【曲名】

- ①秋の踊り ②七月節 ③二合小 ④ヒヤミカチ節
⑤高離り節 ⑥シューラー ⑦ドンミカセ ⑧祝い節

【エイサーの歴史、特徴】

平敷屋エイサーの起源は古く定かではないが、明治37年に当時の青年会長が県下で有名であった名護エイサーを見て、今までの平敷屋エイサーと融合して現在の型になったといわれている。平敷屋エイサーの特徴は一集落に東西2つのエイサーがあり、25歳以下の青年だけで構成していることです。衣装は素朴で黒と白を基調とし、素足である。踊りはパーランクーを中心に地謡、ジューヌー、ナカワチで構成されている。素朴な踊りの中にも内から湧き出る迫力、腰の降ろし具合、足の運び方などが隊列の美しさと見事に調和し、伝統の重みを感じる魅力的なエイサーである。

東のエイサーは力強く男性的で、西のエイサーはしなやかな動作で踊り、女性的であるといわれています。今回披露するエイサーは、女性的であるといわれている西のエイサーです。

【年間行事】

へしきやエイサーの夕べ、ハーリー大会、清掃活動、地域の伝統行事への参加

【プロフィール(出場にあたっての抱負など)】

コロナ禍で大変な世の中ですが、みている人が元気になれるような演舞になるよう精一杯頑張ります。